

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	中国語第二		
英文授業科目名	Elementary Chinese II		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	沈 麗華		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
特に無し	特に無し

【主題および達成目標】
<p>「中国語第一」で発音をマスターして、この授業で基礎的な中国語を勉強する。「中国語第一」で説明した「聞く、話す、読む、書く、訳す」の五つ基本能力を高める。本授業では、初級中国語を学んだ人を対象に、実践的コミュニケーションに必要な速戦力を育成する為に実生活の各場面での聴解力と表現力を学習する。書く練習と会話練習もちろん、必要な基本的文法の習得にも心がけるとともに、関連ビデオなどを用いて広く中国文化についての理解を深める。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
「中国語第一」

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
「中国語第一」

【教科書等】
<p>教科書：張仕英・沈麗華『中国語キャンパスライフ』朝日出版社 参考書：孫猛・王曙光『実用中国語ハンドブック』隆美出版 中日辞典など。</p>

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業内容とその進め方】

テキストに従って、1課を2週間で終わるように進める。毎時間実際的コミュニケーションのトレーニングを多く取り入れる。各課に書く与会話練習の部分があり、それを宿題にして、授業中に答え合わせをする。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

毎日30分ぐらい録音を聞いたり、真似をして発音したりして下さい。宿題をちゃんとやって下さい。予習と復習を欠かさずにスムーズ勉強して行きましょう。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業への出席状況、授業中の小ドリル、期末試験を総合して評価する。期末試験が合格点でも、出席の満たないものは単位を出さない。

【オフィスアワー：授業相談】

今年度は月曜日の2、3限に出講しています。ご相談のある方は、昼休みか授業の前後に教室か非常勤講師室にお出で下さい。

【学生へのメッセージ】

語学の習得には毎日の予習復習が大切である。週1回の授業であるから、授業にはできる限り出席することはもちろん、授業日以外の日にも予習、復習に心がけて欲しい。

【その他】

特に無し